

新潟市消防局 予防課予防企画係

住宅用火災警報器 設置率調査

令和7年版

01 調査概要

調査対象

総調査数	1,133名
調査期間	2025年4月～2025年12月末 (令和7年度 防火管理講習、リトルファイヤー、救命講習等で実施したもの)
回答率	100% (1,133名)
調査詳細	リトルファイヤー 683名 防火管理講習 211名 救命講習 74名 その他 165名

調査対象

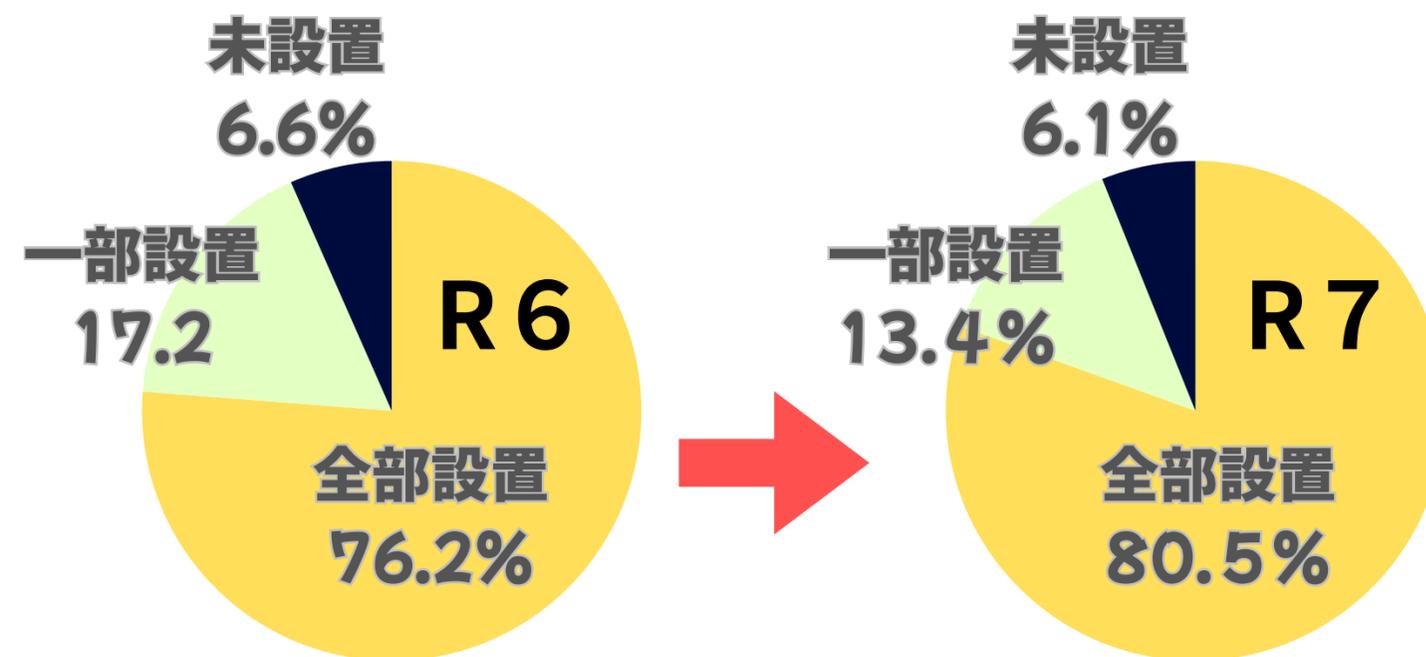
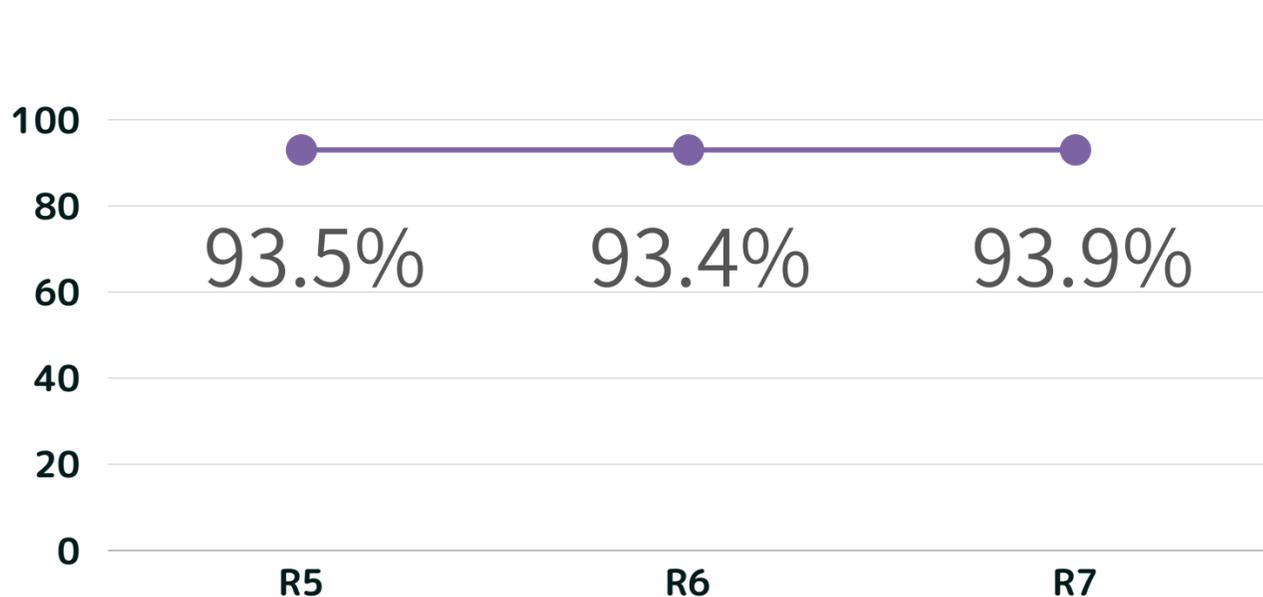
在住区	市内8区より選択
年齢	10代～80代以上まで
住警器の設置有無	住宅用火災警報器の全部設置、一部設置、未設置等より選択
点検について	設置(全部、一致含む)世帯が住宅用火災警報器の点検を行なったかどうか
未設置理由について	未設置世帯より未設置理由を選択(複数回答可)

02 新潟市の令和7年度 設置率



R6 93.4%
↓
R7 93.9%
0.5上昇

設置率の推移



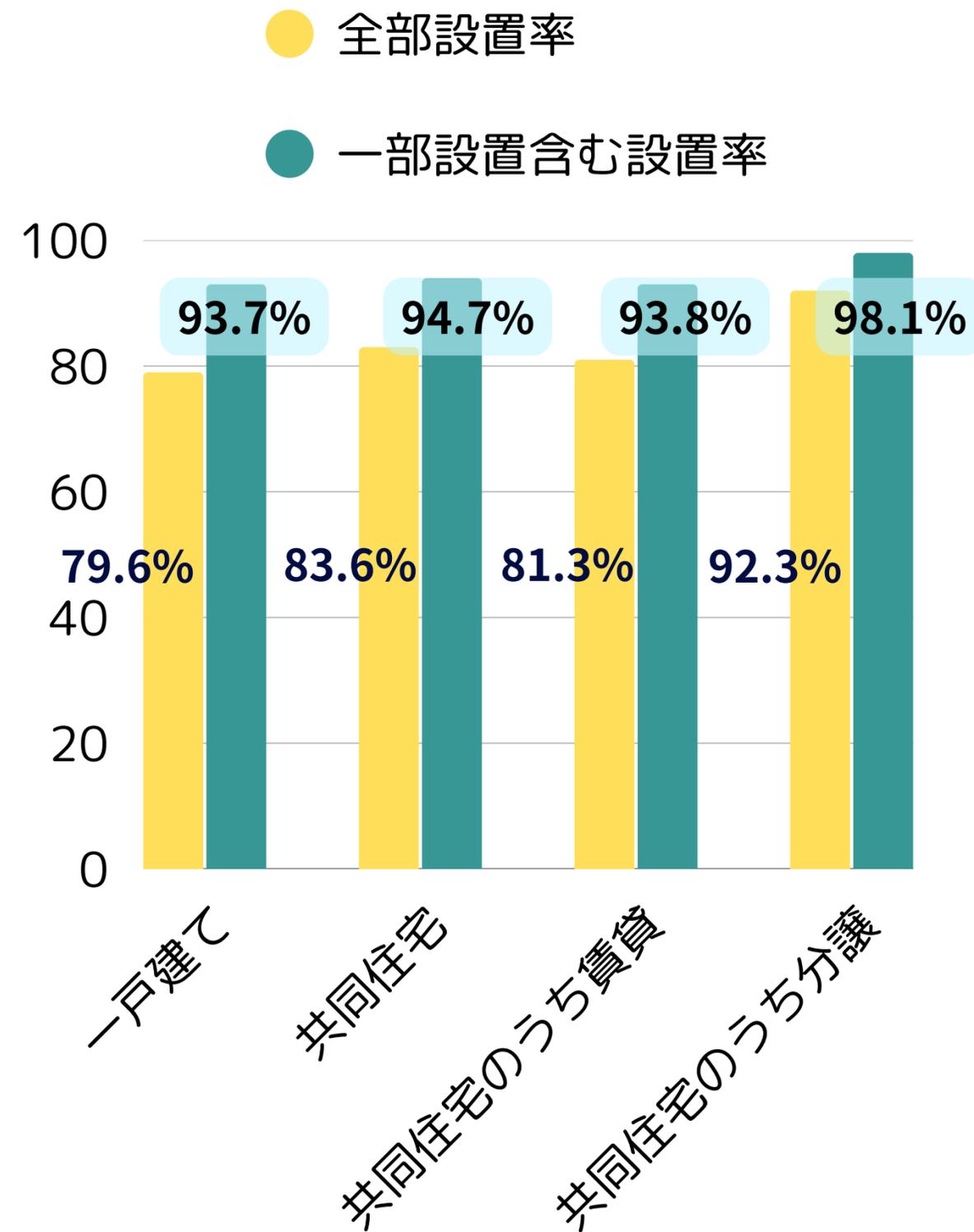
R6	世帯数	割合
全部設置	853	<u>76.2%</u>
一部設置	192	17.2%
未設置	74	6.6%
合計	1119	

R7	世帯数	割合
全部設置	912	<u>80.5%</u>
一部設置	152	13.4%
未設置	69	6.1%
合計	1133	

全部設置=「条例適合率」の割合が上昇

03 住宅形態別設置状況

	一戸建て	共同住宅	共同住宅のうち 賃貸	共同住宅のうち 分譲	合計
全部設置	708	204	156	48	912
一部設置	125	27	24	3	152
未設置	56	13	12	1	69
合計	889	244	192	52	1133
全部設置率	79.6%	83.6%	81.3%	92.3%	80.5%
一部設置含む 設置率	93.7%	94.7%	93.8%	98.1%	93.9%



04 - 1 区別設置状況

区別回答割合

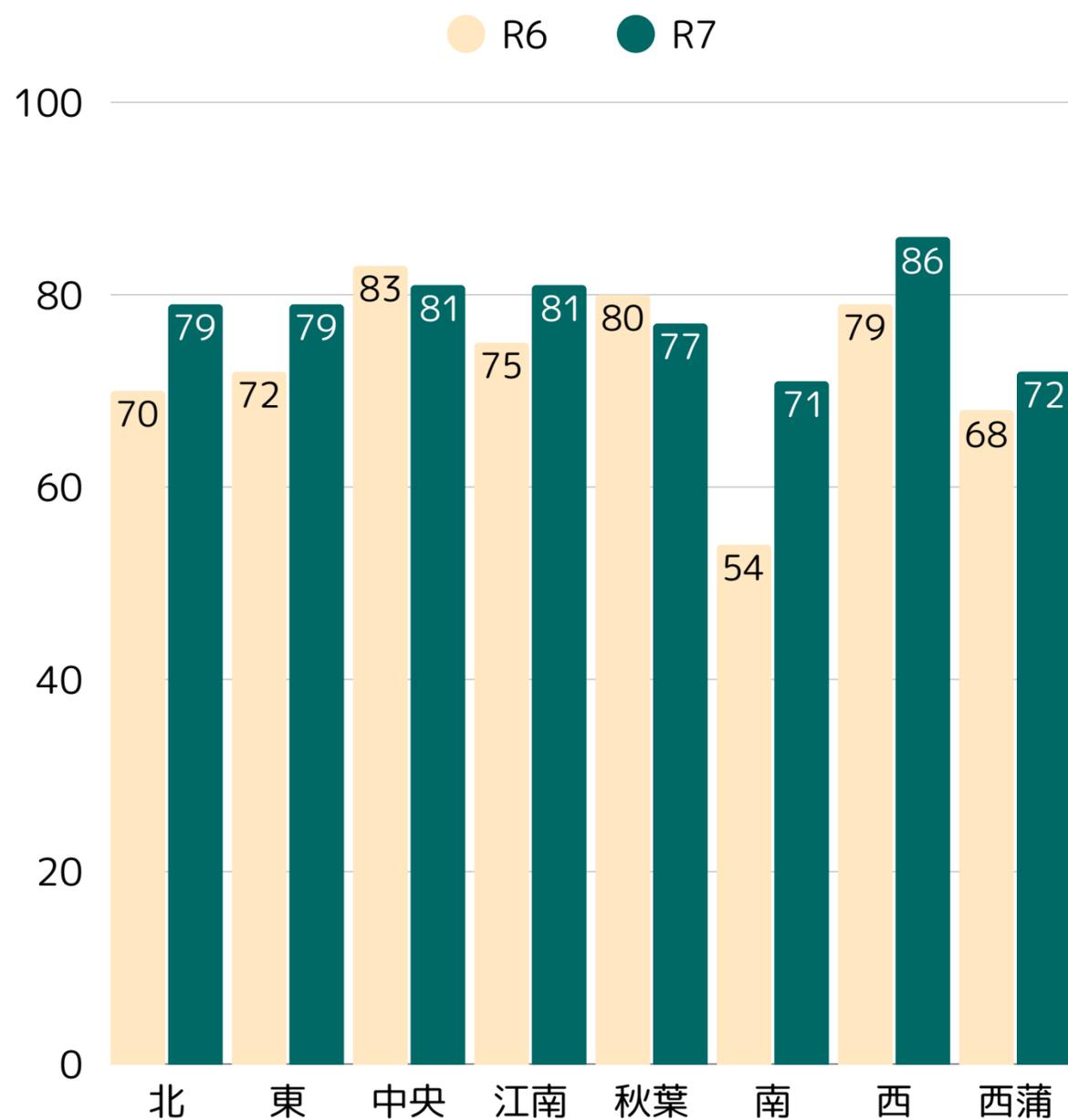
	年度	調査対象 世帯数	全部 設置世帯数	一部 設置世帯数	未設置世帯数	全部設置率 (%)	一部設置含む 設置率(%)
北区	R7	81	64	13	4	79.0	91.7
	R6	27	19	5	3	70.4	88.9
東区	R7	211	167	28	16	79.1	92.4
	R6	197	143	39	15	72.6	92.4
中央区	R7	242	198	29	15	81.8	93.8
	R6	278	232	32	14	83.5	95.0
江南区	R7	126	103	20	3	81.7	97.6
	R6	84	63	15	6	75.0	92.9
秋葉区	R7	95	74	12	9	77.9	90.5
	R6	145	116	26	3	80.0	97.9
南区	R7	60	43	10	7	71.7	88.3
	R6	68	37	19	12	54.4	82.4
西区	R7	237	204	23	10	86.0	95.6
	R6	229	181	34	14	79.0	93.9
西蒲区	R7	81	59	17	5	72.8	93.8
	R6	91	62	22	7	68.1	92.3
合計	R7	1133	912	152	69	80.5	93.9
	R6	1119	853	192	74	76.2	93.4

	回答数	割合(%)
北区	81	7.1
東区	211	18.6
中央区	242	21.4
江南区	126	11.1
秋葉区	95	8.4
南区	60	5.3
西区	237	21
西蒲区	81	7.1
合計	1133	

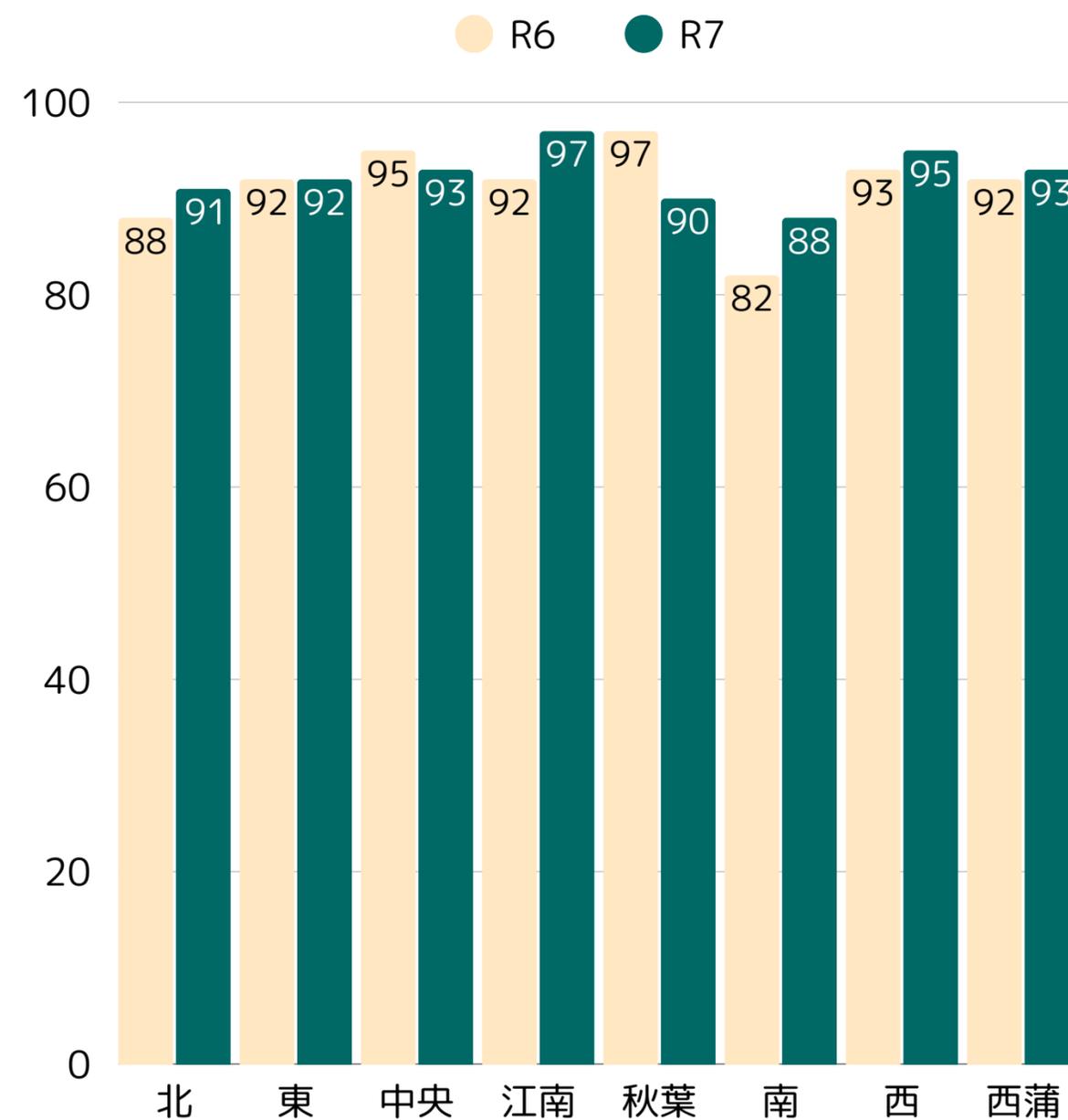
※調査数にばらつきがあるため、参考値となります。

04 - 2 区別設置状況

各区全部設置率

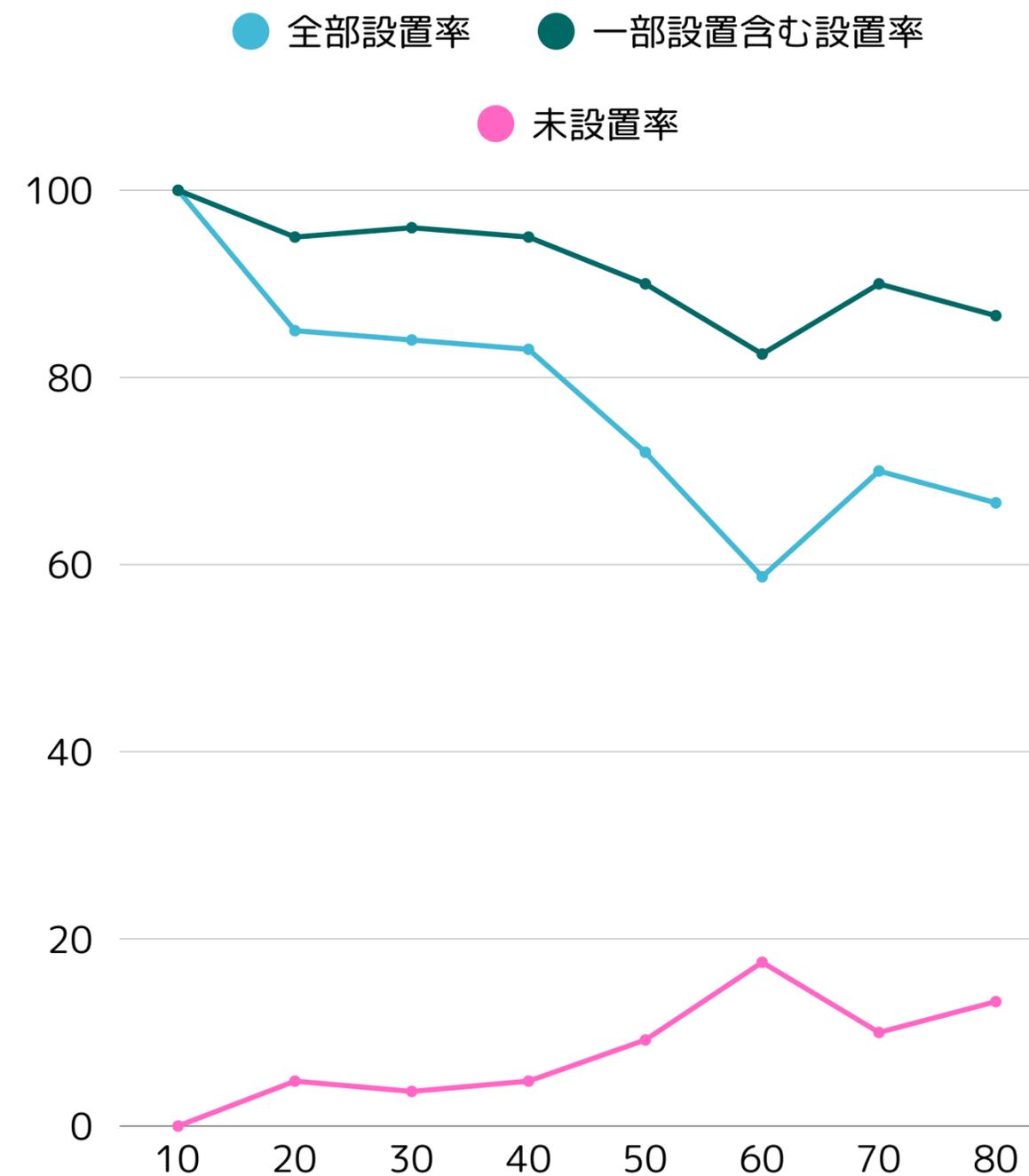


各区一部設置を含む設置率

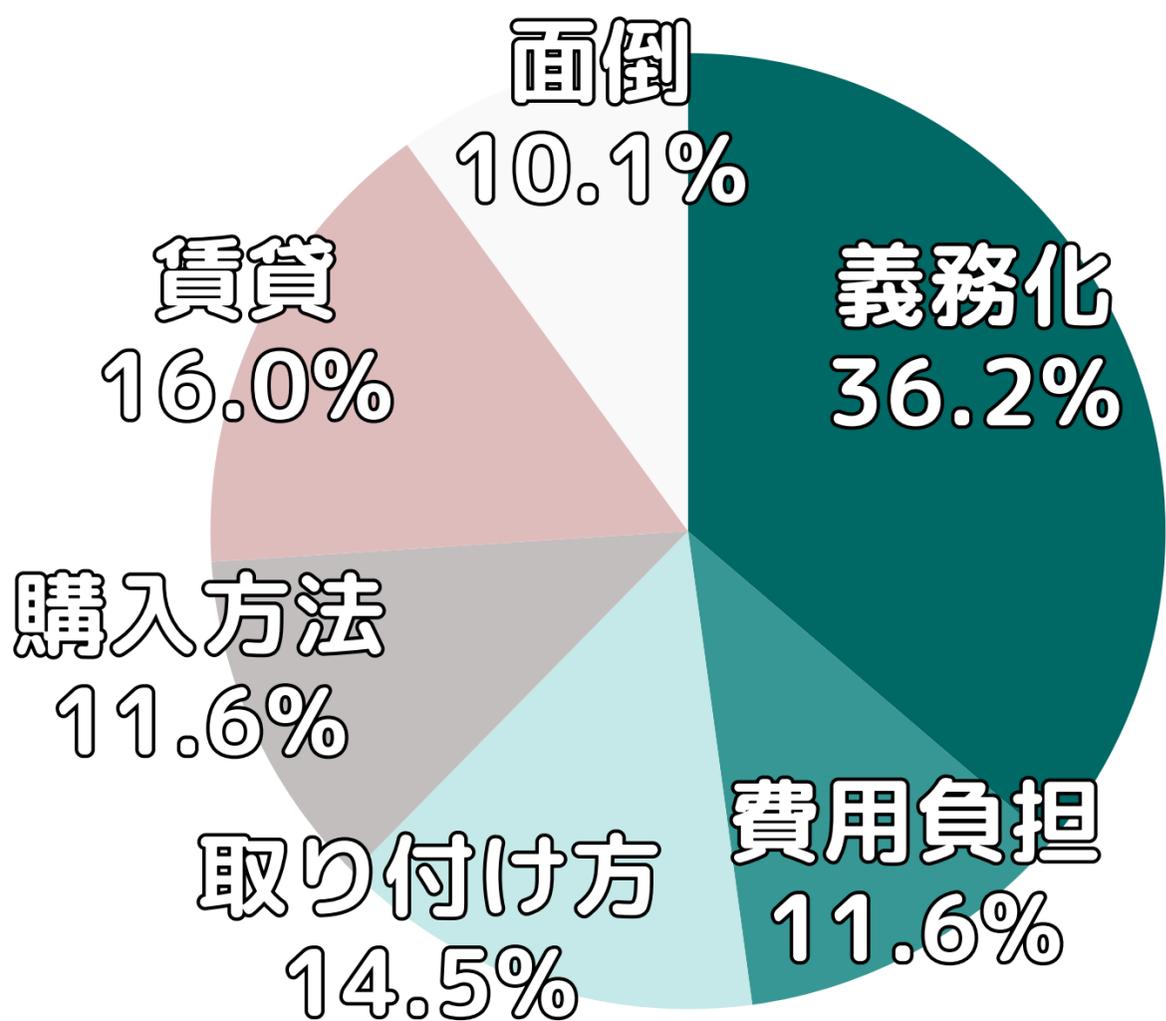


05 世代別設置状況

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	合計
全部設置	4	36	269	418	110	37	28	10	912
一部設置	0	4	36	58	28	15	8	3	152
未設置	0	2	12	24	14	11	4	2	69
合計	4	42	317	500	152	63	40	15	1133
未設置率	0	4.8	3.7	4.8	9.2	17.5	10.0	13.3	6.1
全部設置割合 (%)	100	85.7	84.8	83.6	72.3	58.7	70.0	66.6	80.5
一部設置含む設置割合 (%)	100	95.2	96.2	95.2	90.7	82.5	90.0	86.6	93.9
回答者割合 (%)	0.4	3.7	28.0	44.1	13.4	5.6	3.5	1.3	100



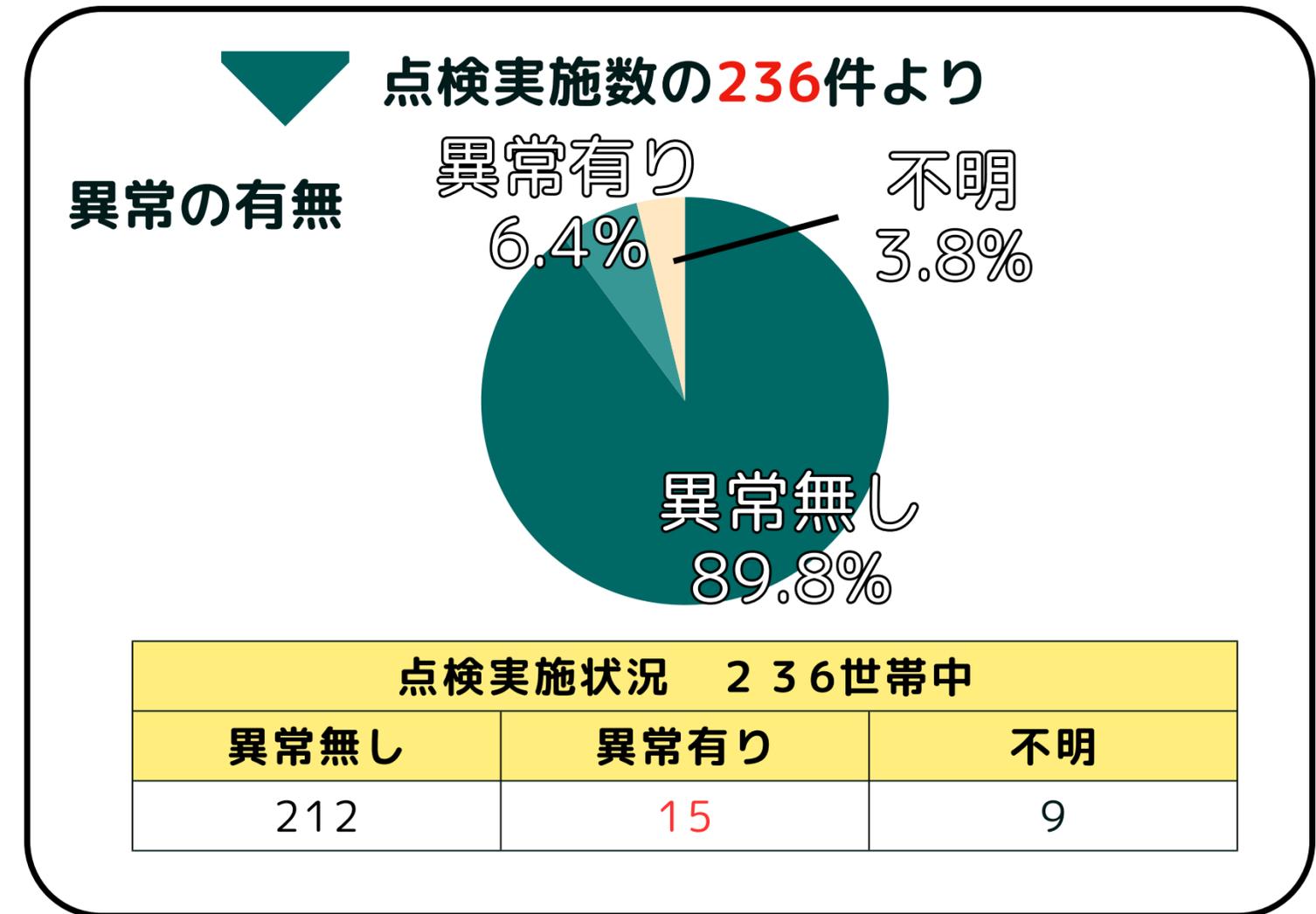
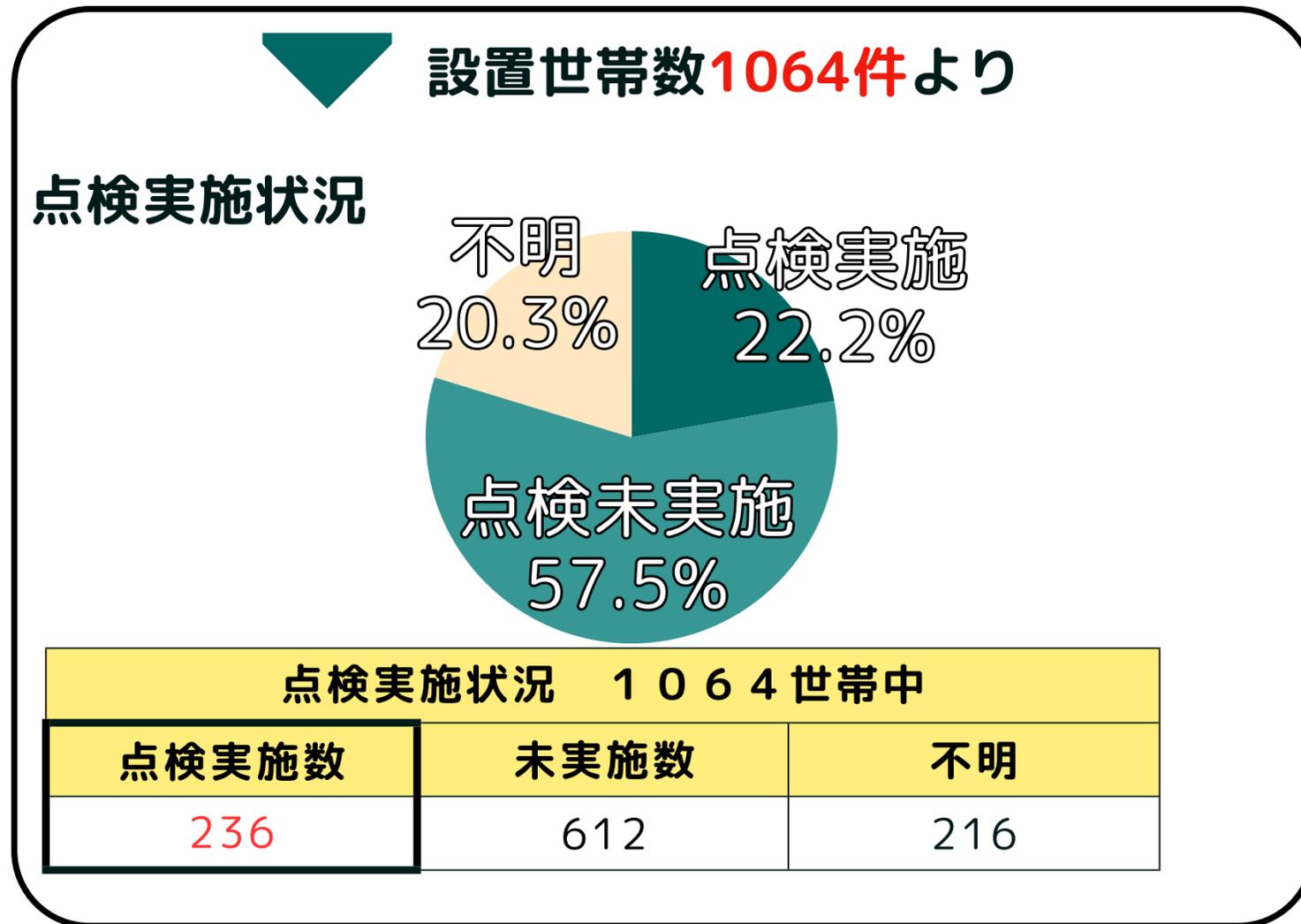
06 住宅用火災警報器 未設置理由（複数回答可）



表示	理由	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	合計
1	義務化を知らなかった	0	1	5	8	6	2	2	1	25
2	費用負担が大きい	0	0	2	2	2	1	1	0	8
3	取り付けが困難、 取り付け方がわからない	0	0	2	2	2	3	0	1	10
4	購入方法がわからない	0	0	1	4	2	1	0	0	8
5	賃貸なので所有者が設置すると思う	0	1	2	7	1	0	0	0	11
6	面倒だから	0	0	0	1	1	4	1	0	7
	計	0	2	12	24	14	11	4	2	69

07 - 1 住宅用火災警報器 設置管理状況について

全部設置世帯	一部設置世帯	未設置世帯	計
912	152	69	1133

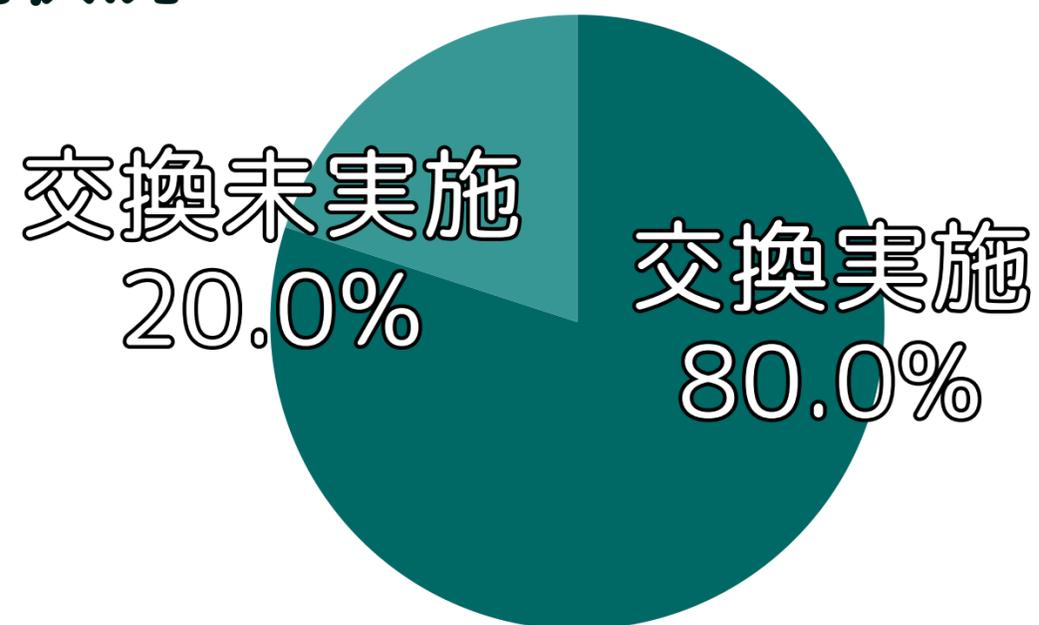


07 - 2 住宅形態別設置状況



異常有り 15件より

交換実施状況



交換実施状況 15世帯中		
交換した	交換していない	不明
12	3	0

08 まとめ

問題点

PROBLEM
1

戸建て住宅の全部設置率が低い

設置率が79.6%となり
共同住宅よりも低い数値となっている

3 住宅形態別設置状況より

PROBLEM
2

50代~の設置率が低い

特に60代、80代の設置率が
低い数値となっている

5 世代別設置状況より

PROBLEM
3

点検実施率が低い

点検率が57.5%と低く
6割弱が点検をしていない

7-1 住宅用火災警報器 設置管理状況より

対策

既存の戸建て住宅への広報

住宅用火災警報器をどこに設置すれば良い
かを示した広報が必要

50代以上の世帯への広報

未設置理由の多くは、「義務化を知らなかった」
「取り付けが困難、取り付け方が分からない」
の理由が多いため、設置に関して義務化になってい
ることや、取り付けサポートを行なっているなど
世代に合わせた広報が必要

点検時期や点検方法についての広報

点検の重要性を引き続き訴えかける広報が必要

住警器、点検してありますか？

君の
ヒーローになる。

I'LL BE YOUR HERO.

- ・住宅用火災警報器は10年を目安に交換してください。
- ・ボタンや紐を引くだけで簡単に点検ができます。
- ・警報音が鳴らない場合は交換時期のサインです。



新潟市消防局
NIIGATA CITY FIRE BUREAU

お問い合わせ先
新潟市消防局予防課
025-288-3230



よくある質問 住警器について

Q.点検してみたいけど、音が鳴り止まなくなったりしないか心配で、

A.「ピピッ」「正常です」などの警報音が鳴って止まります！鳴り続けることはないよ！

Q.ボタンを押しても紐を引っ張ってみても何にも鳴らなくて、

A.故障か電池切れの可能性があるので！新しいものと交換してね！

Q.住警器って、消防署に行けば買えるの??

A.消防署では買えないよ！お近くのホームセンター等で購入してね！

Q.住警器を買ったんだけど、取り付け方がわからなくて、

A.住警器取り付けサポート制度というものがあるよ！各区の消防署に聞いてみてね！



そのお悩み、私たちが解決します！

消防職員が住宅用防災機器を販売する事はありません。
悪質な訪問販売等にご注意を！